



相談支援における トラウマインフォームドケア



相談支援の現場では、様々な場面で相談者の発言や行動をどのように理解し支援を展開すればよいのか悩むことがあります。TIC（トラウマインフォームドケア）の考え方について学び、トラウマ理解に基づいた支援と実践に役立ててください。

TICとは、外からは見えにくいトラウマ（こころのケガ）の影響を十分に理解し、トラウマを抱えている（かもしれない）相手に配慮のある関わりや組織づくりをすることなどを言います。

日時 令和7年9月8日（月）10時～17時まで

場所 大阪急性期・総合医療センター 3階 講堂

内容 講義・演習

講師 武庫川女子大学 心理・社会福祉学部
社会福祉学科 教授 大岡 由佳 氏

対象 ○府保健所、中核市保健所・保健センター等の相談支援業務担当職員
○大阪府内（大阪市と堺市を除く）の市町村（障がい福祉、生活保護、児童福祉、母子保健の窓口等で精神保健に関する課題を抱える方を支援する職員）、精神科医療機関、相談支援事業所、障がい福祉サービス事業所、障がい者支援施設、地域活動支援センター等の職員（精神保健福祉士等社会福祉職、保健師、看護師、心理士、作業療法士等。） 【定員48名】

本研修では、トラウマインフォームドオレゴン（Trauma Informed Oregon ; TIO）*で作成されたプログラムに基づいて、TICの基礎やトラウマの科学、職場の組織変革等について講義と演習を通して学びます。

*TIO は、子ども、大人、家族に対する不利な体験の影響を予防し、改善することを目的とした全州的な協働体です。TIOは、医療提供者、当事者、家族と協力し、身体的、精神的、行動的健康システム全体にわたって、トラウマに配慮した政策と実践を促進・維持し、ウェルネスとレジリエンスを支援する有望な戦略を広める州の委託を受けて研修・実践等を行っているポートランド州立大学の中に入っている機関です。



研修会場のご案内

■大阪急性期・総合医療センター 3階 講堂

住所：〒558-8558

大阪市住吉区万代東3丁目1番56号

【電車でお越しの場合】

あべの橋（天王寺）より「住吉車庫前」行き、「浅香」行き、「おりおの橋」行きにご乗車の上、

バス乗り場の詳細はこちら

「府立総合医療センター」下車すぐ

JR

JR阪和線長居駅より徒歩18分

地下鉄

地下鉄御堂筋線長居駅より徒歩20分

南海電鉄

南海高野線帝塚山駅より徒歩15分

阪堺電気軌道

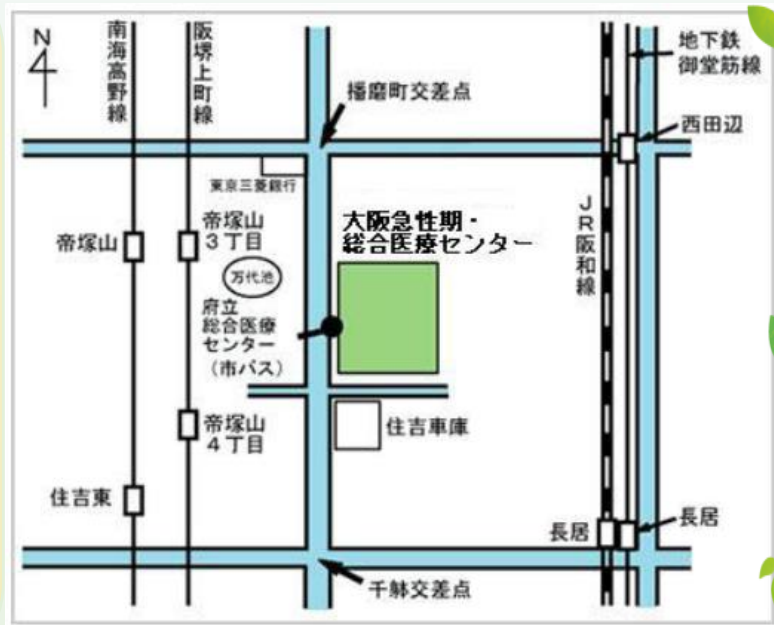
上町線帝塚山4丁目駅より徒歩10分

大阪駅

大阪シティバス62系統で乗り換えなしで来院できます。

（所要時間約1時間10分）

市バス構内乗り場3番



■申込み方法

下記のサイトの申込みフォームまたは二次元コードから申込みください。

【申込み先】

「こころのオアシス」⇒「研修」⇒「教育研修」⇒「スキルアップ研修」

申込みフォームはこちら

■締切り 令和7年8月29日（金）17時まで

※定員になり次第、締切りとさせていただきます。

※申込み締切り後、受講決定通知を送付します。

申し込みにはこちらの二次元コードも併せてご利用ください。



【問合せ先】

大阪府こころの健康総合センター

事業推進課 担当：南・森澤

TEL：06-6691-2810（直通）

E-mail：kenkosogo-g22@sbox.pref.osaka.lg.jp